

2019年3月版『住宅用建材使用状況調査』の概要

本調査は調査部会が住宅サッシメーカー5社の協力を得て2018年9月に調査を行ったもので、今回で通算43回目となる。

1. 調査対象

2017年8月以降から2018年調査時点までに建てられた全国都道府県（沖縄を除く）の居住専用の木造並びにプレハブ住宅を対象とした。「戸建住宅」では有効調査数 3,849票（戸）を集計して 3,016に基準換算し、「共同建住宅」でも 1,125票（棟、約 8,108世帯）を 1,012に基準換算した上、双方を区分して一冊にとりまとめた。

2. 調査の概要

調査項目は、住宅の「工法」「階数」「床面積」「外壁材料」の特性、及び「窓」「出入口」「エクステリア」に使用されている「製品タイプ・取付率」「材質」「仕上色」等である。項目毎のデータは、全国平均値の他 ①地方別9区分(46都道府県別) ②断熱地域別8区分 ③工法別3区分について分析した。ただし、プレハブ工法はサンプル数が少ないため、それに関する記述は割愛した。

1) 戸建住宅の主要項目概要

*数値表記：今回%(前回%)

- ① 階数別構成比は、「2階建」が83.2(85.1)と大多数を占める。「平屋建」では全国平均10.4(8.7)に対し九州の27.5(29.2)が、「3階建」では全国平均6.4(6.3)に対し関東の12.2(12.5)、近畿の11.2(9.7)が比較的多く、特徴を示す。
- ② 外壁仕上げは、「窯業サイディング」が78.5(76.6)、さらに「サイディング合計」で89.8(87.9)を占める。「モルタル」は5.7(7.8)となっている。
- ③ 窓のアルミ化率は、全国で79.5(80.5)と減少している。一方、「樹脂サッシ」は20.4(19.3)、「アルミ複合材料製」も60.2(54.2)で、増加している。
- ④ 窓のタイプ別構成比は、「彩飾・装飾窓」58.1(56.7)、「引違い窓」40.2(41.6)、「テラスドア」1.5(1.5)、「出窓」0.1(0.1)、「和室二重窓」0.1(0.1)と、ほぼ横這い傾向にある。
- ⑤ 彩飾・装飾窓の内訳は、全国平均で「開きタイプ 縦軸」43.3(43.7)、「開きタイプ 横軸」28.4(26.3)、「FIX」16.1(15.7)、「上げ下げ」9.9(11.2)、「ルーバー窓」1.2(1.6)となっている。
- ⑥ 樹脂サッシを含む窓の外観色は、全国平均「ライトグレー」59.4(61.6)、「ホワイト」13.3(14.0)、「ブラック」11.0(8.2)、「シルバー・その他」9.0(8.1)、「ダークグレー」4.2(4.9)、「ブロンズ」3.1(3.2)となっている。
- ⑦ 断熱製品の取付率は全国平均で窓数比80.7(73.7)と大きな伸びを示した。断熱地域別では1、2、3、4地域ではほぼ100%断熱化されている。
※断熱製品 ⇒ 樹脂製・アル樹脂複合製・木製
- ⑧ 複層ガラスの取付率は、全国平均では「戸数比」99.9(100.0)、「窓数比」99.1(98.9)となった。断熱地域区分別でもすべての地域で「戸数比」「窓数比」共にほぼ100%になっている。Low-E複層ガラスの取付率は、全国平均では「戸数比」85.0(82.5)、「窓数比」84.6(82.4)となっている。
- ⑨ 窓への防犯(CP)ガラス取付率は「戸数比」4.1(4.1)、「窓数比」2.0(1.1)となっている。
- ⑩ 玄関ドアのタイプは、「開戸」が全国平均で90.3(90.4)を占め、「引戸」が9.7(9.6)となっている。
- ⑪ 玄関ドア(開戸一般)の色別構成比は、全国平均で「木目調ミネット」77.7(73.8)、「ライトグレー」9.9(12.6)、「ブラック」3.7(4.0)、「シルバー」2.7(3.5)、「ダークグレー」1.9(2.1)、「ホワイト」1.8(1.6)、「ブロンズ」1.5(1.3)、「その他」0.7(1.1)となっている。
- ⑫ 玄関ドア(開戸)の電気錠システムの取付率は「戸数比」37.1(33.5)となっている。
- ⑬ 浴室ドアタイプ別比率では開戸25.76(29.0)、引戸28.8(29.6)中折戸45.5(42.5)となっている。
- ⑭ 窓シャッター・雨戸の取付率「戸数比」は全国59.9(59.8)、窓シャッター・雨戸における窓シャッターの比率は96.3(96.6)となっている。窓シャッターの電動化率は16.7(17.2)となっている。

2) 共同建住宅の主要項目概要

- ① 1世帯当りの「平均床面積」は36.6㎡(40.5㎡)となっている。関東では33.1㎡(36.9㎡)となった。
- ② 外壁仕上げはサイディング合計で92.5(92.2)を占める。
- ③ 窓のアルミ化率は、全国平均94.6(94.9)となり、内 複合材料製は45.3(37.3)。樹脂製5.3(5.1)である。
- ④ タイプ別構成比では「引違い窓」が57.5(56.3)を占め、戸建40.2(41.6)に比べ高い。
- ⑤ 樹脂サッシを含む窓の外観色では、「ライトグレー」71.9(70.2)、「ホワイト」9.9(10.6)、「シルバー・その他」7.5(9.2)、「ブラック」6.4(4.2)、「ダークグレー」3.0(3.8)、「ブロンズ」1.3(2.0)となっている。
- ⑥ 断熱製品取付率は、全国平均で窓数比50.7(42.4)となっている。断熱1地域99.5(99.7)、2地域95.6(100.0)、3地域92.8(99.0)、4地域は75.8(75.8)となっている。「戸建」に比べ、5～7地域の断熱化は依然として遅れている。
- ⑦ 複層ガラスの取付率は、全国平均で「棟数比」98.8(99.0)で「窓数比」96.7(97.7)。「棟数比」において、1～4地域とも100.0と、共に標準装備となっている。また、Low-E複層ガラスの取付率は全国平均で「棟数比」66.3(60.7)、「窓数比」67.1(61.5)となっている。
- ⑧ 窓シャッター・雨戸の取付率は、「棟数比」では63.1(59.4)と、「戸建」59.9(59.8)とほぼ同傾向。一方窓シャッター・雨戸に占める窓シャッター比率は99.4(99.3)となって、「戸建」96.3(96.6)を上回っている。

以上

(一社)日本サッシ協会 (一社)カーテンウォール・防火開口部協会 調査部会

※集計表を併せ収録した「住宅用建材使用状況調査」を購入ご希望の方は(一社)日本サッシ協会へ直接申込み下さい。

頒布価格(税込) 5,400円/部(送料別途)

Fax03-6721-5933